

群馬県連国保ハイキングに参加して

事務局 星 敦司

開催日 平成30年10月13日(土)

開催場所 甘楽町

平成30年10月13日(土)開催の「第1回群馬県健康づくりハイキング」に参加をさせていただきました。群馬県では今回初めて県連国保主催のハイキングです。75名の参加で、当初の天気予報では雨の予報でしたが、当日は天候もよく高崎駅に集合して、バスにて目的地である甘楽町に午前10時に到着いたしました。



スタートは「織田宗家七代の墓」になります。開会式では税理士会群馬県連 小林会長の挨拶にはじまり、税理士協同組合、当国民健康保険組合各団体の役員の先生方の挨拶の後、参加者全員で準備体操をして、出発しました。ハイキングでは、地元ボランティアの方3名のもと説明を受けながら初秋の街並みを散策です。

ここ甘楽町は、織田信長の次男、信雄から8代にわたって城下町として栄えました。町に流れる雄川(おがわ)を中心に、町中に人工の水路が引かれて、現在も生活用水として使用されています。このような景観や文化財を維持していくには大変なことだと考えますが、とても大切なことだと感じました。

織田家小幡藩邸跡が現在は「楽山園」という公園になっています。日本庭園が大変すばらしく、参加者の皆様は時間を忘れて散策を楽しんでいました。

「楽山園」からほど近くにある「甘楽ふるさと館」が昼食会場となります。散策が大変充実していたのか、予定時刻より30分遅れての13時からの昼食です。お食事は大変豪華で美味しくいただきました。

群馬県では初めてのハイキング事業でしたが、八木県連国保理事長をはじめ役員の先生方が何回も下見に行かれ、準備万端のもと無事ハイキングが終了いたしました。平成31年度も皆様とお会いできるのを楽しみにしております。

